

プロジェクト研究 道徳を通して培う情報モラル 実践8 授業記録 (技術・家庭科)

- 1 実施学年 中学校1年
- 2 資料名 「情報モラルについて知ろう」(情報モラル研修教材2005を利用)
- 3 ねらい 携帯電話でインターネットを利用するときの問題点に気付き、トラブルなどに巻き込まれないようにする態度を身に付ける。
- 4 授業記録

教師の発問	生徒の反応
<p>○携帯電話を利用するときのルールやマナーについて、シミュレーションを体験しながら勉強を進めていきたいと思えます。</p> <p>○携帯電話でどんなことができますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電話です。 ・メールです。 ・インターネットもできます。

●情報モラルアンケート結果を提示

アンケート結果の説明

- 情報モラルという言葉は、今日初めて使いますが、コンピュータや携帯電話など、情報機器と呼ばれるものを使うときのルールやマナーを示します。
- これから携帯電話に関するクイズを出しますので○か×かで考えてみてください。



●パワーポイントで、携帯電話の使い方についてのクイズを提示

- ・第1問「知らない人から携帯電話にメールが届いたので無視します。」
- ・第2問「プレゼントが欲しくて、名前や電話番号、住所をメールで送った。」
- ・第3問「覚えのない高額なお金を請求されたが、だれにも相談しなかった。」
- ・第4問「友達が欲しくて出会い系サイトに本名、電話番号、住所を登録した。」

- 出会い系サイトって分かりますか。出会い系サイトとは、友達を紹介するようなサイトで不特定多数の人が登録をしています。



●ワークシートの配布

- 今から『情報モラル研修教材2005』の体験を

行います。

- この中には、トラブルの場面などもありますので、擬似的に体験することで、その対処法について考えてみましょう。



●二人一組でシミュレーション体験

- 実際にシミュレーションを体験してみて、携帯電話を利用するときどんな問題点がありましたか。
- どうして知らない人からメールが来るのかな。メールのアドレスは教えていないのに。
- そうだね。シミュレーションで体験して分かったように、知らない間に自分のメールアドレスが盗まれていることもあるようだね。また、よく考えないで自分の住所や電話番号を登録してしまうことで、個人情報知られてしまうこともあるよ。

- ・知らない人からメールが来ることもある。
- ・でも、勝手に来ます。
- ・なぜアドレスを知っているのか不思議です。

●新聞記事の配布

<教師の説話>

ねられる未成年という新聞記事について簡単に説明をします。中高生からの相談が深刻化しているようです。佐賀市では未成年者の相談件数が147件もあり、そのうち携帯電話やインターネットでの不当請求のことが多数を占めているようです。



先日も被害に遭った中学生から相談を受けました。相談内容は、「携帯電話のサイトを見ているうちに間違っアダルトサイトに繋がったので、すぐ、退会のボタンをクリックしました。すると、携帯電話や自宅の電話番号を書くように記載されていたので、退会に必要だと思って入力したようです。その後、携帯電話や自宅の電話に何回も電話がかかってきて10万円も請求されました。」ということです。

このケースは個人情報の流出ですね。悪徳業者が巧みに個人情報を手に入れて未成年者にも被害が拡大したケースです。体験シミュレーションにも個人情報の流出というのがあったと思います。インターネットのサイトを見ているうちに、このようなトラブルに巻き込まれることがあるそうです。

●パワーポイントで、携帯電話の使い方についてのクイズを再提示

- 第1問「知らない人から携帯電話にメールが届いたので無視します。」回答は○でいいと思いますが、どうすればいいでしょうか。
- 第2問「プレゼントが欲しくて、名前や電話番号、住所をメールで送った。」自宅に電話が入ったりしてませんか。

- ・誰かに相談するといいと思います。

○第3問「覚えのない高額なお金を請求されたが誰にも相談しなかった。」被害に遭う前に相談をしてください。

○第4問「友だちが欲しくて出会い系サイトに本名，電話番号，住所を登録した。」出会い系サイトで事件に巻き込まれた子どももいたそうです。

・はい，しています。



●ワークシートへの記入

<教師の説話>

2回にわたって，インターネットと携帯電話について勉強したわけですが，どちらも使うときは便利ですね。しかし，便利だけその反面，自分がトラブルに巻き込まれたりすることもあるので自分の身を守ることが大切だということがわかったと思います。

前回は言いましたが，インターネット上には嘘の情報もあつたりします。情報を集める側として，それをそのまま受け取るのではなく，よく検討することが必要です。また，情報を発信する側としてもトラブルに巻き込まれることがあるということを考えて，個人情報をお教えしない等，気を付けて使ってほしいと思います。